

林業労働災害の現状

～常に安全を意識した作業をお願いします～

長野県林業総合センター 指導部

・林業労働災害の発生件数は減少傾向で推移

【林業労働災害発生件数の推移（全国）】 単位：件

	R2	R3	R4	R5	R6
林業労働災害（全国）	1,275	1,235	1,176	1,140	1,167
うち死亡災害	36	30	28	29	31

資料：労働災害発生状況（厚生労働省）

・林業における発生割合は全産業の中で最も高く、全産業平均の約10倍

【林業労働災害発生割合（死傷年千人率）の推移】

	R2	R3	R4	R5	R6
林業労働災害（全国）	25.5	24.7	23.5	22.8	23.3
全産業労働災害（全国）	2.3	2.7	2.3	2.4	2.2

資料：労働災害発生状況（厚生労働省）

注：死傷年千人率とは、労働者1000人あたり1年間に発生する死傷者数（休業4日以上）

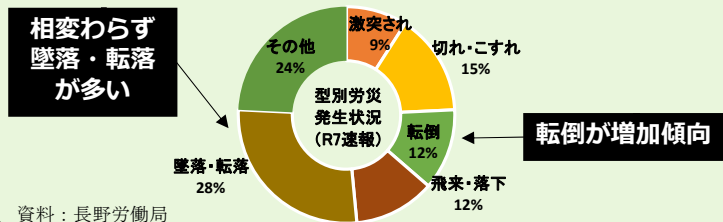
・県内の労働災害の発生は、令和6年に急増したものの、令和7年度は近年最少を記録

【林業労働災害発生件数の推移（県内）】 単位：件

	R3	R4	R5	R6	R7
林業労働災害	47	34	36	53	33
うち死亡災害	0	1	0	1	0

資料：令和8年労働災害発生状況1月末（速報）とりまとめ（長野労働局）

・墜落・転落が多いが、転倒が増加傾向



☆安全には、手間もお金もかかる。でも、かけた以上の損失を防げる

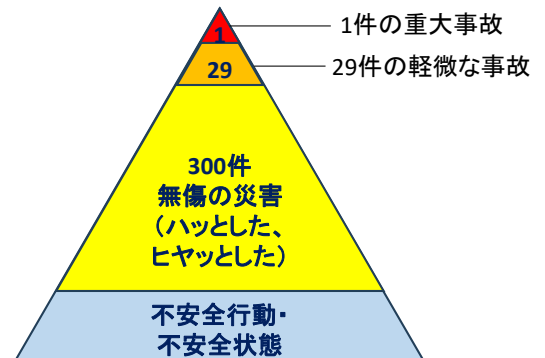
【ハインリッヒの法則】

労働災害の背景には危険有害要因が数多くある
ヒヤリハット等の情報をできるだけ把握

⇒迅速、的確にその対応策を講じる！

☆当たり前のことを基本に忠実に実施

- ・いつでもできること（指差し呼称、KY活動、始業前ミーティング、安全パトロール等）
- ・日頃の鍛錬（技術、知識の習得）



不安全行動を意識して行わない

安全行動を遵守する現場

- ・作業の段取りが良い
- ・余裕を持った時間でできる
- ・職場環境がよい
- ・十分な安全教育を行っている
- ・周囲もルールを守っている
- ・規律が厳しい
- ・班長が信頼でき、うるさく言う



安全行動を省略する現場

- ・計画的に作業が行われていない
- ・進捗が遅れている
- ・作業に熱中している
- ・普段から安全作業を省略している
- ・誰も見ていないだろう
- ・規律が厳しくない
- ・班長が何も言わない

キーワード

「規律重視」、「良好な人間関係」、「リーダー指導力」、「安全教育重視」
物の損害は金で片付く 命は金を積んでも戻らない

連絡先：長野県林業総合センター 指導部

Tel 0263-52-0600

E-mail ringyosogo@pref.nagano.lg.jp